

発行：美延映夫市政相談事務所

〒530-0044

大阪市北区東天満 2-5-16 古林ビル本館 1 階

☎06-6351-1258

編集担当：林・岩元・渡辺

このジャーナルは、大阪市会議員ミノベテルオの市会での活動や市政の動きをお知らせします。政治、経済、文化などの関心を高め、皆様の暮らしに役立つ事を願っています。



# ミノベジャーナル

vol.18

## 「中津高架橋問題」解決間近！

平面通行が出来なくなる中津架道橋部・豊崎第6架道橋部について、近日中に吉村市長の指示のもと、建設局よりアンケート結果を基にした解決案が発表されることとなります。もちろんエレベーター設置は必須であろうと思います。今のところ最終案の発表がありませんので現時点ではこれ以上申し上げられませんが、**今月27日19時より中津相愛幼稚園で開催する市政報告会**にて最終案を詳しく説明させていただきます。 7月14日 大阪市会議員 ミノベテルオ



### ◆ミノベ議員と共に木下市会議長(当時)に陳情書を提出◆

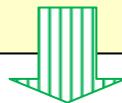


▲1068名の請願署名を手渡す (MBSTV11月21日ボイス慎密)

住みやすい中津の町を守る会 代表 小川尚美さん談

#### 【1,068名の署名が市長を動かす】

陳情書を出すにあたり、リバーの皆様や地域の方々に1,068名ものご署名をいただき誠にありがとうございました。北区の議員の中でミノベ議員が他の議員(建設消防委員会委員(当時))に呼びかけ実現し、架道橋と整肢学院の2時間余りの視察には市の建設局の課長も立ち会っていただきました。そのお陰で、定例会見で吉村市長はエレベーターの必要性に言及されました。



### ◆平成28年12月7日、建設消防委員会で「JR東海道線地下化事業に関する陳情」の審査に於いて、吉村市長の答弁です◆

平面で通行できていた通路を行政側の事情によってこれを閉鎖するというですから、それに対する代替措置をしっかりと検討していかなければならないというのが基本的な発想です。加えて、中津エリアの方の通行だけではなく、あそこには整肢学院という特に身体の障がいを持たれた方も多くいらっしゃいますので、そういった特別な配慮をしながら、既にある道を潰す以上、通行できる代替措置をしっかりと作っていくというのが行政の役割だというのが私の認識です。私からはエレベーターの設置、これをしっかりと検討するようという指示を出しています。